

博物館めぐりを
中心に

理科だより

発行

H20年9月30日

編集 RIKADAI SUKIMAN

観察について

寄生虫博物館にて

先日、目黒の寄生虫博物館に行きました。久しぶりだったのですが、山口左伸博士の研究ノートがありました。このスケッチが研究のすべ



てだそうです。観察スケッチは大発見の元！

学生時代、生物実験において、先生から「スケッチしなさい」と言われました。写真は不可。写しているうちに「おや？」と思う事が何より大切と言われました。現在では、スケッチさせる授業が皆無に近いですね。反省です。

科学博物館にて

科学博物館内に、日本館という建物ができました。日本で取れるもの限定のコーナーです。写真は「日本式双晶」と言われている、日本でしか見られない、独特の水晶です。



良く「櫻井コレクション」という名前が出てきますが「湯河原沸石」というこれまた日本でしか見られない珍しい鉱物の発見者が「櫻井博士」です。櫻井博士については湯河原に近い、神奈川県「生命の星博物館」で詳しく紹介されていますよ。機会があれば是非行ってみてください。

(小田急 入生田)

今回は岩石・鉱物が中心となりました。岩石・鉱物は実は観察しやすく、身近なものです。生物は季節限定ものが多いので、タイミングを逃すと観察が難しいものもあるのに対し、岩石・鉱物は季節に依存しないで済むというメリットがあります。輝石安山岩の顕微鏡写真は、普通の光学顕微鏡に細工をして自分で撮影しました。

次号について

次回は、生物ネタを集めてみようと思います。

ペリドット

カンラン石とも言います。黄緑色をした、半透明な鉱物です。

火成岩の中の玄武岩という石に多く含まれています。



海洋地殻を形成する、基本的な鉱物で、ペリドットの大きいものは宝石として扱われます。

トパーズ

トパーズは「トパズン島」で取れたのでトパーズと言うらしいのですが、実際トパズン島で取れる鉱物は「ペリドット」だそうです。トパーズという名前だけが残ったそうです。



サファイアとルビー

ともにコランダムという鉱物です。青いものをサファイア、赤いものをルビーと言います。ルビーの中にはクロムが入っていて、この元素の光ポンピングの性質を利用してレーザーが発明されました。



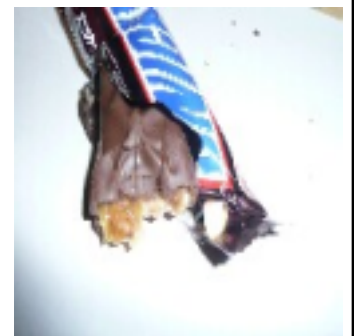
岩石と鉱物との違い

鉱物は「純物質」

岩石は「混合物」

です。

アーモンドチョコレートで岩石をたとえると、アーモンドとチョコレートとを個々に考えると「鉱物」一緒になってアーモンドチョコレートになると「岩石」という名前に変わります。



アーモンド入りのチョコ
岩石と似ている。



輝石安山岩中の鉱物